

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 8月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 24	入居者様の思いを知る。	お一人、おひとりの思いを知る。	お一人、おひとりの生活歴を知る。アセスメントを行い、今、何を希望されているかを知る。ケアプランを立て、長期目標、短期目標をスタッフ全員で把握、共有する。月に一度、カンファレンスを開き、記録する。	12ヶ月
2	52	居心地の良い場所(共有空間)づくり、共有の空間(台所・居間・食堂・浴室・トイレ等)共有のスペースを不快なく使用され、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごして頂ける工夫をする。	季節に応じた壁飾り、工作などを飾り、四季を感じて頂く。参加したレクリエーションの写真なども展示する。	居室を出ると、リビング兼台所があり、毎食、料理のニオイや包丁の音が聞こえる中で、他者様の談笑される声が聞こえてくる。家庭的な暮らしの距離感が感じられる。	12ヶ月
3	53	地域資源と協働本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむ事が出来る様な支援を行う。	自治会・老人会、他グループホームの方々と協力しながら地域の行事などにも参加し、安全で豊かに過ごして頂ける様に支援していく。	秋祭り参加	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。